

平成30年度

政策研究成果発表会

彩の国さいたま人づくり広域連合では、県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。

このたび、「産民学官・政策課題共同研究」の研究成果や、県内外で活動している政策研究チームの取組や成果を広く周知することを目的に「平成30年度政策研究成果発表会」を開催しました。

その様子を以下のとおりお伝えします。多数の皆さまの御来場、誠にありがとうございました。

1 日時：平成31年2月12日（火） 10：00～16：30

2 会場：埼玉県県民健康センター 2階 大ホール

3 プログラム

(1) 県内市町村・栃木県宇都宮市の政策研究成果発表

■県内市町村

- ・川越市「持続可能な都市、川越づくり」
- ・川口市「空き家の発生を未然に防ぐための政策研究」
- ・横瀬町「横瀬町官民連携プラットフォーム（通称：よこらぼ）の取組紹介」

■栃木県宇都宮市

- ・「転入者の市内定着と新規転入者の誘導を図るための施策」



【川越市】



【川口市】



【横瀬町】



【栃木県宇都宮市】

(2) 産民学官・政策課題共同研究

①「埼玉型の公共空間利活用プロジェクト

～地域活性化のための官民連携による社会実験～

②「埼玉の地域資源の再発見・利活用による愛県心醸成プロジェクト

～埼玉版ツーリズムの構築～

(詳細は「発表資料」をご覧ください。)



【発表風景】



【両研究会メンバー】

4 参加者数：161人 62団体

【内訳】

・行政	125人	31団体
・企業	19人	14団体
・NPO等	11人	11団体
・大学等	4人	4団体
・その他	2人	2団体



◆たくさんの方に御来場いただき、誠にありがとうございました。